



平戸梨丘

横浜市戸塚区平戸町993-4

TEL045-823-8272

「いつでも、ここから」

教務主任 大阪 史子

アジサイの花が雨に映える季節となりました。夏休みまであと 1 ヶ月余り。平戸中学校の生徒達は日々の学習や行事を通して、一步一步、確実に成長しています。

私事で恐縮ですが、実は今年の1月から「フルマラソン完走」を目指してランニングを続けています。12月の本番に向けて練習を重ねていたのですが、3月のハーフマラソンで膝を故障し、走れなくなってしまいました。「どうして治らないのだろう」「颯爽と走っている人を見て）軽々と走れていて羨ましいな」と、一時は痛さと悔しさで、自分の状況を素直に受け入れられない日々が続きました。

しかし、そこで立ち止まっても膝は治りません。「痛むのは、自分の走り方のフォームに原因があるのではないか」「膝ではなく、別のところに原因があるのではないか」と、現状を客観的に見つめ直すことにしました。「走れない」自分に、今何ができるか、ということを考えて、体育の先生にアドバイスをもらったり、MRI を撮ったり、整体に通ったりすることで「次への一步」が見えてきたのです。

5月、痛みが引いた私は、めげることなく再びハーフマラソンに挑戦しました。そしてこの6月は、すでに50キロの距離を走り込んでいます。走っている最中、苦しくなるとどうしても「まだこれだけしか進んでいない」という気持ちになってしまいます。しかし、視点を変えて、“走ろうと決めた距離に対して、すでに走ってきた距離の割合”を考えると、「これだけ走れた」「ゴールまであとどのくらいだ」、ということが見えてきます。こうした「視点の切り替え」は、私たちの生き方や学び方にも全く同じことが言えます。目の前のトラブルや失敗に心がとらわれているとき、私たちはつい「誰かのせい」や「環境のせい」にして、視野が狭くなってしまいがちです。しかし、そうして他責にしている間は、自分の足元しか見えず、次のステップへ向かう成長や向上はありません。今、自分と周りで何が起きているのか。一步引いて、高い視点から全体を眺める力—すなわち「俯瞰力^{ふかんりょく}」を身につけること。これは、子どもたちにとっても、私たち大人にとっても、そして私自身にとっても、人生を豊かにするためにとても大切な力だと感じています。失敗やうまくいかないことがあったとき、ただ落ち込むのではなく、「今の自分に足りないものは何か」「これからどう動けばいいのか」を、一步引いた高い視点から見つめ直す。その客観的な視点こそが、「自己調整力」を伸ばしていくのではないかと思います。

【平戸中学校 開校 40 周年式典を行いました。】

平戸中学校 40 周年記念式典を無事に挙行政いたしました。多大なるご協力をいただいた皆様に心より感謝いたします。式典では、本校にゆかりのある「三根正信 & 大福」のみなさん、卒業生の福地りべかさん、そして 40 周年をお祝いに来ていただいた「el tempo」さんに演奏をしていただきました。本校生徒たちの感謝のメッセージを一部紹介いたします。

～三根政信 & 大福のみなさんへ～

3 年

「陽気な音楽で聞いていて楽しかったです。久々にすっきりとするようなパフォーマンスを見聞きして楽しかったうえ、幼い頃を思い出して懐かしい気分になりました。ありがとうございました。そして、平戸中学校四十周年記念に参加して頂き、誠にありがとうございました。貴重なお時間を割いて来て下さったこと、心より感謝申し上げます。」

1 年

「わたしたちも参加して楽しめる演奏をありがとうございました。最初は少し遠慮してしまっていたけれど、みなさんが盛り上げてくれたおかげで、全力で楽しむことができました。先生とも一緒に楽しめてうれしかったです。すてきな演奏ありがとうございました。」

～福地りべかさんへ～

2 年

「弾いている姿も、演奏もすごくきれいでした。4 曲とも少し知っている曲だったけれど、バイオリンで演奏していただくと、とても美しくてずっと聴き入ってしまいました。初めて生のバイオリンの音を聴けたのでとてもうれしかったです。本当にありがとうございました。」

「僕もバイオリンをやっていて、以前から福地さんがすごいということは知っていましたが、やはり技術があり、色々なテクニック一つ一つの質が良く、僕も見習わなければいけないと感じました。高音をこだわることによって、より美しくなることを学ばせていただきました。そして、リズムも自分で作ることによって、より良くなることも学ばせていただきました。ありがとうございました。」

～el tempo のみなさんへ～

3 年

「先日は、わざわざ平戸まで足を運んでいただき、また演奏していただき本当にありがとうございました。演奏の感想としては、本当に体に直接触れる音で、まるで吠えるかのような強く力の張った感覚を覚えました。カッコよかったです。みな息が合うというか、あうんの呼吸だからこそ、魅せる演奏でした。本当に良い体験になりました。」

1 年

「今までに体験したことのない、その場で音楽をつくりあげるやり方におどろきました。カフカさんが el tempo の仲間をうごかして演奏をしている姿はとてもかっこよかったです。二度と同じ演奏は聞けないので、この経験は、一生忘れない大切な思い出になりました。すてきな演奏ありがとうございました。指揮をする人が変わることによって音楽の雰囲気が変わるのもおもしろかったです。」

【講演会 「いのちの大切さを学ぶ授業」】

6月19日（金）、本校では2年目となる、助産師であり性教育活動団体「en」の代表を務める高野しのぶ先生をお招きし、学年ごとに、「いのちの大切さを学ぶ教室」を開催いたしました。高野先生は、長年助産師として多くの命の誕生に立ち会ってこられた経験から、現代の子どもたちを取り巻く性の現状や、正しい知識を持つことの重要性を熱く語ってくださいました。

現代は情報社会となり、インターネット等を通じて誤った性情報に触れやすい環境にあります。講演の中で先生は、「性教育とは、単なる知識ではなく、自分の人生をどう生きていくかという大切な学びである」とお話しされました。生徒たちは、真剣な眼差しで耳を傾け、命の尊さや重みを深く実感した様子でした。

今回の講演を通じ、生徒たちは「自分の心と体は自分で守る」という意識を強く持つとともに、性に関する正しい知識を得ることの大切さを学ぶ大変貴重な機会となりました。

性は「恥ずかしいもの」ではなく、自分や大切な人を守るための意思決定につながるものです。ぜひご家庭でも、今回の講演をきっかけに、命の誕生や心と体の変化、そして互いを尊重し合うことの大切さについて、お子様と一緒に語り合う時間を持っていいただければ幸いです。





el tempo の公式 SNS で紹介していただきました。
貴重な体験を、ありがとうございました。

[【https://x.com/eltempoOFFICIAL】](https://x.com/eltempoOFFICIAL)

【7月の主な予定】

日	曜	主 な 行 事
7/2	木	2-2 保育体験 専門委員会
3	金	2-5 保育体験 3年生卒業アルバム撮影（クラス集合写真）
7	火	三者面談
8	水	三者面談
9	木	三者面談 8組小6授業見学 2-1 保育体験
10	金	三者面談
14	火	完全下校 14:20
16	木	大掃除
17	金	全校集会（夏休みに向けて） テスト範囲配布
18	土	みはらし公園清掃 8:30～
		夏季休業期間 7月21日（火）～8月26日（水）
		※学校閉庁期間 8月10日（月）、12（水）～14日（金）



【7月のスクールカウンセラー来校日】

相談日 7日（火）14日（火）
2日（木）9日（木）16日（木）23日（木）
※8月は27日（木）

時 間 午前9:00～16:30

※相談は事前に予約が必要です。平戸中学校までお電話ください。

都合により、予定が変更になる場合もありますのでご了承ください。